

新居浜市立中萩中学校 研究報告

1 取組の内容

(1) 研究主題

コミュニケーション能力育成のための効果的な指導の在り方の研究

(2) 研究の内容

ア 授業展開の工夫

(7) 学習内容の工夫

- Question and Answer
- 身体部位についての学習
- SHIRITORI
- Simple Conversation

(4) コミュニケーションの形態の工夫

- 膝くっつけスタイル
- 背中くっつけスタイル
- 横くっつけスタイル
- 前くっつけスタイル

(5) 生徒同士の関わりを深める学習活動

① 教科書を活用した音読

- Speed Reading
- Pencil Reading

② 教科書の暗唱

(E) 検証授業の実施（7月・12月）

イ 評価の在り方の研究

(7) 振り返りシートの活用（教師）

(4) 振り返りシートの活用・相互評価シートの活用（生徒）

ウ 小・中・高連携カリキュラムの研究

(7) 英語科の単元系統表・CAN-DOリストの作成

(4) 英語コミュニケーション能力育成のための指導ポイントの設定

2 成果と課題

(1) 成果

ア ペア学習やグループ学習などを多く取り入れ、学習内容を工夫することで話す相手が固定されず、様々な生徒間での交流を活発に行うことができた。

イ 音読やスピーチの時にジェスチャーを取り入れたり、体を動かしたりすると話しやすくなり、恥ずかしがらずに堂々と話すことができるようになった。

(2) 課題

ア CAN-DOリストの到達目標が達成できなかった生徒に対する支援を工夫する必要がある。

イ 会話の参考例がないと、活発なコミュニケーション活動ができにくい。

ウ 到達目標がはっきりと示された振り返りシートの工夫が必要である。

3 成果のあった取組事例

(1) 検証授業における活動例

ア One word talking

- (ア) 配布された紙に英単語を書き、その単語を使った質問文を考える。
(英単語は生徒が思いついた単語なら何でも構わない。)
- (イ) 左右でペアをつくる。
- (ウ) 考えた質問文を使いながら会話をする。1分間の間、会話を続けるようにする。
- (エ) 1分間の会話後、書いた紙を交換し、じゃんけんをする。交換した紙を持って負けた者が移動し、ペアをつくる。後は、(ウ) (エ)を繰り返し行う。

イ Gesture reading

- (ア) 隣同士でペアをつくり、一方が相手に作文を紹介する。制限時間は約1分間とする。その時に、原稿は机に置き、『アイコンタクト』『ジェスチャー』『表情』『声の大きさ』に注意しながら話すようにする。
- (イ) 聞き手は、相手の発表を聞いて英語で質問や感想などを述べる。
- (ウ) 1分経過後、ローテーションで交代していく。

(2) 評価について

ア 振り返りシート(教師)の工夫

様々な視点から評価を行うことで、授業者自身では気付きにくい課題などが分かり、今後の授業改善につなげることができた。

イ 振り返りシートの活用・相互評価シートの活用(生徒)

毎時間、授業の最初に学習目標を確認することで、その時間に学習することを意識させている。また、友達の発表でよかったことを書かせて、その後の授業に生かしている。

(3) 英語科の単元系統表・CAN-DOリストの作成

【卒業時】

初歩的な英語で話したり書いたりして自分の考えなどを表現するとともに、初歩的な英語を聞いたり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解することができる。



外国語表現の能力

外国語理解の能力

【3年修了時】

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
- 自分の考えや気持ち、事実などを聞き手に正しく伝えることができる。 - 聞いたり、読んだりして得た情報について、問答したり意見を述べ合ったりすること	- 生徒との対話 - 観察 - 定期テスト - インタビューテスト	- 身近な場面における出来事や体験したことなどについて、自分の考えや気持ちなどを書くことができる。 - 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように、文と文のつな	- 定期テスト - ワークシート - レポート	- 自然な口調で話されたり読まれたりする英語を聞いて、情報を正確に聞き取ることができる。 - 質問や依頼などを聞いて適切に応じることができる。 - まとまりのある英語を聞いて、概要や要点を適切に聞き取ることができる。	- 面接 - 生徒との対話 - 定期テスト	- 書かれた内容や状況を考えながら黙読したり、その内容が表現されるように音読することができる。 - 話の内容や書き手の意見などに感想を述べたり、賛否やその理由を示し	- 観察 - 音読テスト

ができる。 ・与えられたテーマについて簡単なスピーチをすることができる。		がりになどに注意して文章を書くことができる。				たりすることができるよう、書かれた内容や考えなどをとらえることができる。	
--	--	-------------------------------	--	--	--	---	--



【2年】

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
・将来の夢について話すことができる。 ・簡単な相づちを打つことができる。 ・日常生活の話題について、2文以上で答えることができる。 ・2つのものを比べて、自分の考えを述べることができる。	・スピーチ ・定期テスト ・インタビューテスト	・英文を正しい語順で書くことができる。 ・短い日記を書くことができる。 ・文と文をつなげて書くことができる。	・単語テスト ・定期テスト ・日記 ・ワークシート	・日常生活の身近な話題に関する簡単な文を聞いて、その内容を理解することができる。 ・簡単な英文を聞いて、その意味を理解することができる。 ・道案内を聞いて、目的地が分かる。	・リスニングテスト ・定期テスト	・短い手紙（Eメール）を理解することができる。 ・簡単な英語のメニューを理解することができる。 ・簡単な地図を見て目的地を探すことができる。	・リーディング（音読・暗唱）テスト ・定期テスト



【1年】

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価	学習到達目標	評価
・アルファベットを発音することができる。 ・日常生活の身近な単語を発音することができる。 ・簡単なあいさつを理解して使うことができる。 ・簡単な自己紹介をすることができる。（7～8文） ・簡単な質問をすることができる。 ・日付や曜日を言うことができる。	・スピーチ ・定期テスト ・インタビューテスト	・アルファベットの本文・小文字を正しく使うことができる。 ・日常生活の身近な単語を書くことができる。 ・ピリオド、カンマアポストロフィーを理解することができる。 ・数字を英語で書くことができる。 ・短い英文を、正しい語順で書くことができる。 ・単語を並び替えて正しい英文を作ることができる。	・定期テスト ・単語テスト ・単元別テスト ・絵日記 ・ワークシート	・アルファベットを聞いて、どの文字かを理解することができる。 ・日常生活の身近な単語を聞いて意味を理解することができる。 ・簡単な自己紹介を聞いて、内容を理解することができる。 ・簡単な指示を聞いて、その意味を理解することができる。 ・対話を聞いて、その内容について理解することができる。 ・人やものの位置を聞いて、理解することができる。	・リスニングテスト ・定期テスト	・アルファベットを読むことができる。 ・日常生活の身近なことを表す簡単な文を理解することができる。 ・まとまりのある英語を読んで、内容を理解することができる。 ・公共施設などにある簡単な表示・掲示を理解することができる。	・リーディング（音読・暗唱）テスト ・定期テスト ・単元別テスト

・日常生活の話題についてYes/Noで答える質問に対応ができる。 ・有名人や自分の友達などを紹介できる。		る。 ・日付や曜日を書くことができる。					
--	--	--	--	--	--	--	--